維持製品

NEXCO 中日本

地絡発生箇所を自動検知し可視化

地楽モニタ

NETIS登録（KK－210013－A）　特許取得済（特許第6744183号）

地絡箇所の早期発見をアシストします。

地絡の状況を即時把握

地絡の発生箇所をLED表示で可視化することで、
復旧時間を短縮します。

地楽モニタを利用するメリット

- 既設の照明ポールをそのまま使用できます。
- 照明ポールの配線はクリップ止めで簡単に施工できます。
- 地絡の発生箇所をすぐに特定できます。
- 瞬時地絡にも対応します。

明日へ繋ぐ、未来に繋ぐ

中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社

概 要

利用環境に応じて選べる２タイプ

照明柱タイプ

照明ポールの開口部取付ボルトに取り付けるタイプです。

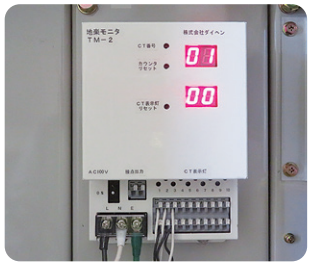
- 電源は不要で、内部電池式で稼働します。
（電池の寿命は10年もくは動作回数20回となります）
- コンパクト設計で照明ポール内に設置できます。
（設置機材サイズ：W46×D25×H100mm）
- 外気温70℃に耐える耐熱設計で、気温の上がりやすい場所も安心です。
- オートリセット機能により、8時間で自動的にリセットされます。
- LED点滅速度の違いにより、外部から「灯具側」「線路側」のいずれで地絡が発生しているかが分かります。
（LED点滅速度：速い→灯具側、遅い→線路側）
- 感知漏れ電流は125mA、200mA、400mAに対応しています。
- M12×20（標準）、M12×35、M8×20のボルトより選択

▲照明柱タイプ

電気室タイプ

電気室内の配電盤に取り付けるタイプです。

- 複数回路を一台で監視することができます。
- カウンター機能により一目で地絡の状況を確認することができます。



◀電気室タイプ

特 長

従来品との違い

- 照明ポール外部に表示 LED を取り付け

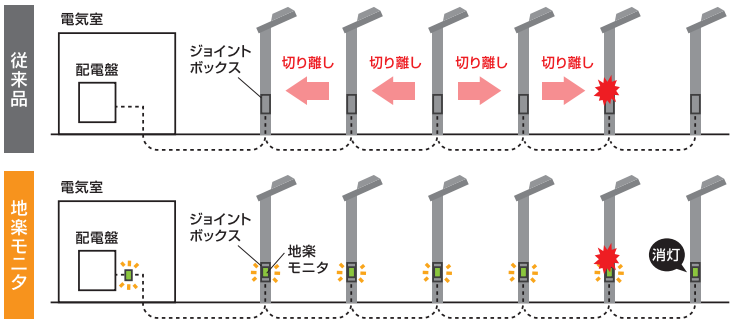
照明ポールの既存開口部取付ボルトにLEDランプを取り付けるため、既設の照明ポールを加工せずにそのまま使用できます。

- 復旧にかかる作業時間を短縮

照明ポールに取り付けたLEDランプにより地絡発生箇所を外から特定できるため、復旧にかかる作業時間を短縮できます。

- 瞬時地絡にも対応

地絡の発生と復旧を繰り返す場合にも地絡箇所を示すLEDの表示が保持されるため不良箇所の特定がスムーズです。



（問合せ先）
中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社
名古屋市中区錦1-8-11 DPスクエア錦9F 〒460-0003
TEL：052-212-4551（代表）052-212-4597 営業部直通
中日本エンジ名古屋 検索 FAX：052-203-5106
https://www.c-nexco-hen.jp/ mail：info.yy@c-nexco-hen.jp

第3版
2021.08